

取扱説明書

WAVE ファイル再生ボード

WAV 100B

WindowsXP 対応 02-WAV-1B-UM-02 20020318

改定 00-WAV-1B-UM-01 20000207

このたびは、WAVシリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、未永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

ご注意



水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電の原因になります。
本装置の接続、カードの挿入・交換、各種設定・変更の際は、感電事故を避けるため、必ず、電源を切っ
てから行って下さい。
ボードタイプの場合、漏電事故や感電を避けるために、ケースや盤内に収納してご使用下さい。
本装置の定格範囲外で使用されますと、故障が起きたり、十分な機能が発揮できないことがあります。

目次

	困った時に (トラブルシューティング)	2
1	概要	3
2	特長	3
3	主な用途	3
4	登録時間と再生時間	3
5	仕様	4
6	外觀図並びに外形寸法図	5
7	付属品及びオプション	5
8	各部の名称と機能	5
9	適用メモ리카ード並びにカードデータ作成ソフト	6
10	WAVE ファイル製作、カードデータ製作、Flash メモ리카ードへのコピー	6
11	接続	7
12	設定	7
13	Flash メモ리카ード「スマートメディア」のセット	7
14	メッセージ/接点・アドレス対応	7
15	プログラム再生登録機能	8
16	制御方法	9
17	音量調整	9
18	LED、ジャンパー、コネクタのピンアサイン	9
19	使用電源	10
20	モードスイッチの設定	10
21	入出力信号	11
22	再生モード	12
23	タイマー	14
	接続参考図	15

VoiceNavi 三共電子株式会社

<http://www.voicenavi.co.jp>
E-mail: info@voicenavi.co.jp

VoiceNavi

困った時に (トラブルシューティング)

電話で多い 問合せ	まったく、再生しない	スマートメディアのフォーマット(初期化)をしないで、カードデータファイルとWAVE ファイルをコピーした カードデータファイル .wpj がコピーされていない。
	再生しないWAVE ファイルがある	あるWAVE ファイル録音・編集ソフトで録音・保存したWAVE ファイルはWAV シリーズで再生できないものがあります。WindowsOS アクセサリのサウンドレコーダー等で開き、別のファイル名で保存し、VoiceMaker3 で登録して下さい。

再生しない場合の簡単な チェック方法	スマートメディアのフォーマット カードデータファイル .wpj の有無 WAVE ファイル .wav の有無	再生モード「通常再生」「タイマー 0 秒」に設定します。 電源 ON にして、再生するか点検します。(但し1ch or 2ch のみ)
VoiceMaker3 パックがある場合	メッセージ・接点端子の割付け WAVE ファイル.wpj の試聴 レポート印刷	スマートメディア内のデータを、事前に VoiceMaker3 CardData フォルダに収納するフォルダを作成してコピーします。 コピー後、VoiceMaker3 を起動し、WAVE ファイル登録画面でカードデータファイル.wpj を読み込み、画面表示、印刷、試聴して登録内容を確認します。

困った状態	LED表示	原因	対処方法
電源LEDが点灯しない	POWER のLED が点灯しない	電源が接続されていない	接続を点検し、接続します。
		極性が間違っている	接続を点検し、接続します。
再生しない接点・アドレスがある	PLAY のLED が点滅 *1	接続ミス	接続参考図を参照の上、コネクタの接続を点検し、再接続
		その接点・アドレスに対応したWAVE ファイルがない	カードにコピーした際、漏れが生じたので、そのWAVE ファイルをコピーします。
まったく再生しない	PLAY のLED が点滅 *2	スマートメディアがフォーマットされていない	1 2項を参照の上、スマートメディアをフォーマットし、データ(wpj ファイル,WAVE ファイル)をコピーします。
	PLAY のLED が点滅 *2	カード内にカードデータファイル(xxx.wpj)がない	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。データファイルがない場合、VoiceMaker3 で作成し、コピーします。
	PLAY のLED が点滅 *1	WAVE ファイル(xxx.wav)がカード内にない	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。 ない場合、WAVE ファイルをコピーします。
		音量ボリューム「小」	再調整
		接続ミス	コネクタの接続を点検し(特にCOM 端子部)、再接続
		再生モード設定ミス	再生モードを確認し、再設定
再生するが、時々、リセット状態	ALM LED が点灯	タイマーモード設定ミス	タイマーモードを確認し、再設定
		ノイズ等でCPU 暴走	ウォッチドックタイマー自己復旧しているが、ALM LED、ALM 端子は出力を保持。電源ライン、信号ライン、近所にモーター等ノイズ源をノイズ対策します。
入力接点と再生する 内容が合っていない。		設定ミス	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。再設定、カード作成し、コピーします
組立再生しない、順序が違う		接続ミス	コネクタの接続を点検し、再接続
リピート回数再生しない、回数が違う		設定ミス	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。再設定、カード作成し、コピーします
スマートメディアがカードコネクタの奥まで入らない		挿入方向違い	挿入方向を確認し、再挿入

(注) * 1 再生の起動時にPLAYのLEDが点滅します。STOP入力にて消灯します。

* 2 PLAYのLEDが点滅した状態で、再生起動を行うとALARMのLEDが点灯します。

VoiceNavi

1. 概要

本装置は、音源にパソコンの標準サウンド PCM 録音方式の WAVE ファイル、記憶媒体にデジタルカメラの標準メモ리카ード スマートメディアを採用した WAVE ファイル再生ボードです。
パソコンで録音した WAVE ファイルをそのまま音源として、記憶媒体のスマートメディアへコピーして使用できます。

1.5Wアンプを搭載し、DC + 5V / + 12V の両電源に対応した、小型・低消費電力タイプのボードです。

2. 特長

音源にパソコンの標準サウンド「WAVE ファイル」採用。
記憶媒体にデジタルカメラの標準メモ리카ード「スマートメディア」を採用。
高音質サンプリング 48.0/44.1/32.0/22.05/16.0/11.025KHz 対応
スピーカー出力 1.5Wmax 8 (DC + 12V時)
ライン出力 -6dBm / 600 不平衡
8 接点制御 / 128CH バイナリ制御
プログラム再生登録対応 1 接点 8WAVE ファイル、5 回リピート再生設定
インターバルタイマー 0/10/15/20/30/40/45/60 秒
12.5W × 10.0D × 2.0H mm
DC + 5V / + 12V 2 電源対応 (基板上の SWにて選択)
DC + 12V は AC アダプターも使用可

3. 主な用途

小型機器の音声ガイド 音声警報
医療機器の音声ガイド 音声警報
検査機器の音声ガイド 音声警報
通信機器の音声ガイド 音声警報
音声 POP 音声ポスター

4. 登録時間

登録時間 : サンプリング周波数・スマートメディアのカード容量による。

カード容量	サンプリング周波数 KHz		
	11.025KHz	22.05KHz	44.1KHz
8MB	11.2 分	5.6 分	2.8 分
16MB	22.4 分	11.2 分	5.6 分
32MB	44.8 分	22.4 分	11.2 分
64MB	89.6 分	44.8 分	22.4 分
128MB	179.2 分	89.6 分	44.8 分

PCM 8Bit MONO 単位 : 分 max

(注) 1WAVE ファイルの制限 16MB 未満。16MB 以上の WAVE ファイルは再生できません。
サンプリング周波数の混在再生もできます。

再生時間 : プログラム再生登録機能を使用する場合はプログラム登録内容によります。

プログラム再生登録していない場合	登録した WAVE ファイル時間の合計時間
プログラム再生登録してある場合	組立再生登録・リピート回数登録内容による

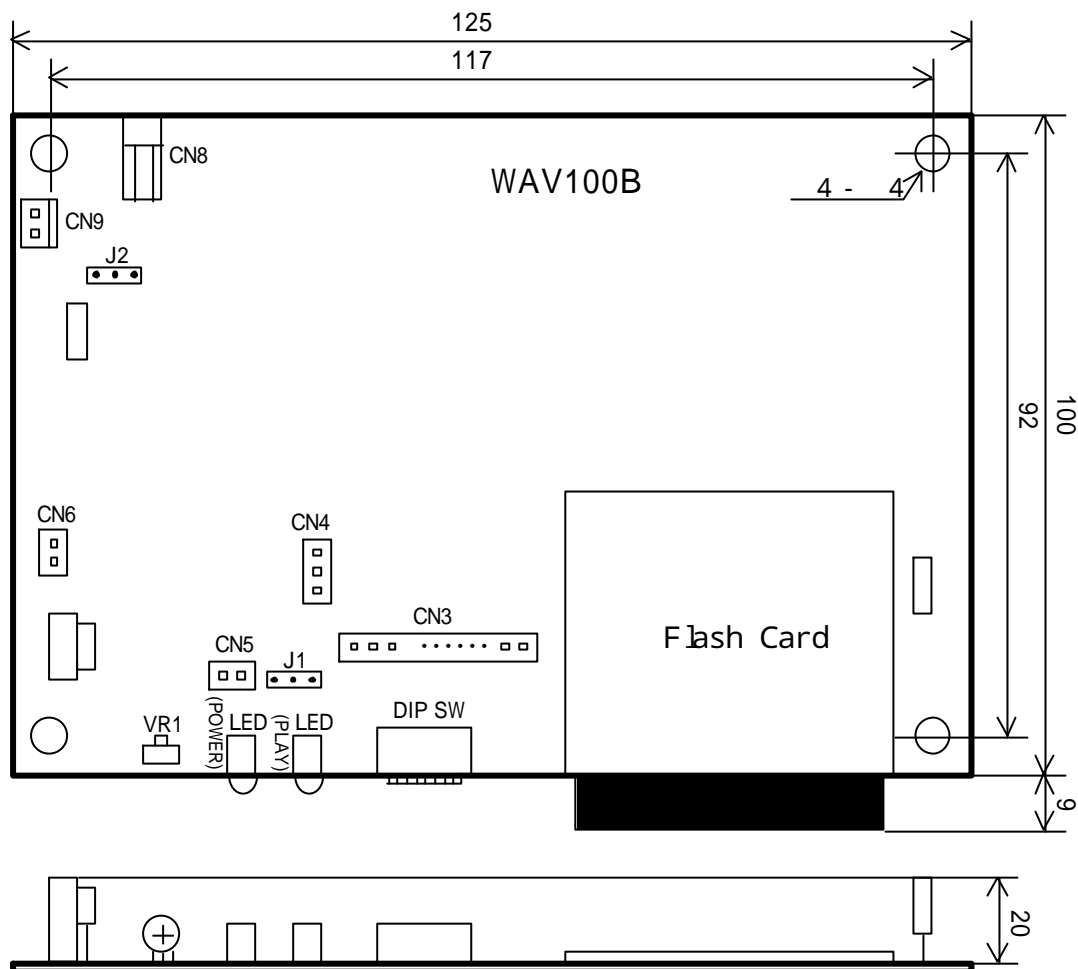
VoiceNavi

5.仕様

定格使用電圧	DC + 5 V ± 5 % , DC + 1 2 V ± 5 % (J 2 により選択) CN 9 ACアダプター 推奨品: AC 8 9 T (イーケイジャパン社)相当品可 CN 8 注. ジャックの極性に注意して下さい(センターマイナス対応のみ)
消費電流	待機時 約 1 2 0 m A (DC + 1 2 V 時), 約 1 1 0 m A (DC + 5 V 時) 最大時 約 3 1 0 m A (DC + 1 2 V 時), 約 1 6 0 m A (DC + 5 V 時)
寸法・重量	1 2 5 W X 1 0 0 D X 2 0 H (mm) 約 4 0 0 g
使用温度範囲	- 5 ~ 5 5
保存温度範囲	- 1 0 ~ 7 0
使用湿度範囲	3 5 % ~ 8 0 % R H (但し結露なき事)
音声出力	スピーカ出力 1.5Wmax 8 CN 6 LINE出力 -6dBm 600 (不平衡) CN 5
音量調整	SP OUT 半固定ボリューム(ボード上) 外付けボリューム対応可 CN 4
制 御	入力部 / SW 1 ~ SW 8 (/ D 0 ~ D 7), / STOP , / OP (/ ST) CN 3 無電圧メーク接点またはNPNオープンコレクタ 出力部 / BUSY CN 3 オープンコレクタ出力(DC + 5 0 V , 5 0 0 m A)
再生モード	DIP SWで接点/バイナリ制御及び再生モード(接点のみ)設定 接点制御時 1. 通常再生 2. 入力中再生 3. 順番(インクリメント)再生 4. 優先順位再生 5. 後入力切替再生 6. 順次記憶順次再生 7. 記憶エンドレス再生 バイナリ制御
タイマー	通常タイマー(インターバル用) 0/10/15/20/30/40/45/60 DIP SW で設定
適用メモリカード	フラッシュメモリカード 「スマートメディア」 8 / 1 6 / 3 2 / 6 4 / 1 2 8 MB 3.3V タイプ 1 枚 max. 適用フォーマット フラッシュパス, Windows95/98/ME/2000 (FAT)/XP(FAT) 対応
再生チャンネル数	接点制御時 8 max バイナリ制御 256CHmax 強制停止コード: FFH プログラム再生登録対応
再生方式	48.0/44.1/32.0/22.05/16.0/11.025 K H z 混在可 PCM 8Bit モノラル (WAVE ファイル)
再生帯域	300 H z ~ 10 K H z
登録時間	カード容量とWAVE ファイルのサンプリング周波数による 44.1KHz 22.05KHz 11.025KHz 8MB 2.8分 5.6分 11.2分 16MB 5.6分 11.2分 22.4分 32MB 11.2分 22.4分 44.8分 64MB 22.4分 44.8分 89.6分 128MB 44.8分 89.6分 179.2分 (注) 1WAVE ファイル制限 16MB 未満 16MB 以上の WAVE ファイルは再生できません。
再生時間	プログラム再生登録機能を採用した場合、プログラムによる
プログラム再生登録機能	本機能は、カードデータ作成ソフト VoiceMaker3 上で設定します。 組立再生登録 1 接点 8WAVE ファイル max. リピート回数登録 1 接点 5 回 max.
適用音源・録音装置	WAVE ファイル 48.0/44.1/32.0/22.05/16.0/11.025 K H z PCM 8Bit Mono Windows95/98 パソコンの録音機能による
適用カードデータ作成ソフト	VoiceMaker3 for windows95/98 WAVE ファイル登録・プログラム再生登録・レポート作成機能他

VoiceNavi

6. 外観図並びに外形寸法図



7. 付属品及びオプション

付属品

1. 取扱説明書
2. 保証書
3. ケーブルセット：CK-WAV100B（電源／SP／制御用コネクタケーブル）

用途	コネクタ仕様(基板側)	線材仕様/長さ	備考
電源用(CN9)	日圧：VHR-2N	AWG20(UL1007)/1m	黒/赤
SP用(CN6)	日圧：EHR-2	AWG22(UL1007)/1m	黒/青
制御用(CN3)	日圧：EHR-12	AWG22(UL1007)/1m	白

注：コネクタは基板側のみとなっております。

オプション

1. スマートメディア 8MB / 16MB / 32MB / 64MB / 128MB 3.3Vタイプ
2. CK-VER3 外部VR用コネクタケーブル(シールド)

8. 適用音源

下記の WAVE ファイルが使用できます。

WAVE ファイル 48.0/44.1/32.0/22.05/16.0/11.025KHz PCM 8Bit MONO

VoiceNavi

9. 適用メモリカード並びにカードデータ作成ソフト

適用メモリカード	Flash メモリカード 「スマートメディア」 8/16/32/64/128MB 3.3V タイプ	(注) 購入した場合、パソコン上で フォーマット(初期化)してご使用下 さい。 10項参照
適用 WAVE ファイル登録・ カードデータファイル作成ソフト	ボイスメーカーズリー VoiceMaker3	作成したカードデータファイル.wpj とWAVE ファイル.wav はカードアダ プタを使用してスマートメディアに コピーします。

10. WAVE ファイル・カードデータファイル作成、Flash メモリカードへのコピー

下記の手順でデータ入りFlash メモリカード「スマートメディア」の作成します。

No.	項目	内容
1	WAVE ファイル製作 (パソコン録音)	Windows パソコンの録音機能を使用し、MIC または外部機器を接続し て、録音し、WAVE ファイルを作成します。 通常、市販・フリーウェアの WAVE ファイル録音・編集ソフトでメッセージ の前後の無音をカット追加などの編集を行います。
2	VoiceMaker3 で WAVE ファイル登録	VoiceMaker3 の WAVE ファイル登録画面で上記の WAVE ファイルを、 登録します。 また必要に応じて、組立再生、リピート回数を設定し、カードデータファ イルを作成します。
3	VoiceMaker3 で アドレス登録	VoiceMaker3 のプログラム再生登録画面でアドレスに WAVE ファイルを 割付けします。 また必要に応じて、組立再生、リピート回数を設定し、カードデータファ イルを作成します。
4	VoiceMaker3 で 組立再生、リピート回数登録	上記の登録の際、1 アドレス毎に組立再生、リピート回数を設定できま す。
5	カードデータファイル作成	VoiceMaker 3 のカードデータ作成画面で所定事項を入力し、カードデー タファイルを作成します。
6	VoiceMaker3 で ドキュメント印刷	必要に応じて、ドキュメントを印刷します。
7	Flash メモリカード「スマートメ ディア」のフォーマット(初期化)	購入したスマートメディアを Windows パソコン上でフォーマット(初期化) します。 (注)市販されているスマートメディアはデジタルカメラフォーマットです。
8	Flash メモリカードスマートメ ディアへのコピー	上記 2. で作成した WAVE ファイル XXX.wav とカードデータファイル XXX.wpj をスマートメディアにコピーします。

カードのフォーマットについては下記OSに対応しております

OS	対応アダプタ
Windows95	フラッシュパス PCカードアダプタ USB対応カードリーダー
Windows98	フラッシュパス PCカードアダプタ USB対応カードリーダー
WindowsME	フラッシュパス PCカードアダプタ USB対応カードリーダー
WindowsNT 4.0	フラッシュパス
Windows2000	フラッシュパス PCカードアダプタ USB対応カードリーダー
WindowsXP	フラッシュパス PCカードアダプタ USB対応カードリーダー

VoiceNavi

- 注1. フラッシュバスを使用する場合は、フラッシュバス専用のユーティリティソフトでフォーマットして下さい。
- 注2. Windows2000,XPでのフォーマットは、フォーマット形式を「FAT」にしてフォーマットして下さい。
それ以外のフォーマット形式ではカードが装置側で認識できません
- 注3. 対応アダプタはメーカーにより仕様が異なりますので、詳細はメーカーにお問い合わせの上御使用願います。

1.1 . 接続

本書記載の「各部の名称・機能」「接続参考図」を参照し、接続して下さい。

(注)

1. 接続する場合、必ず電源を切して下さい。
2. DC 電源には+ - の極性がありますご注意ください。
3. 信号入出力、スピーカー出力端子、ライン出力端子には電圧を印加しないで下さい。
4. 電圧変動が激しい電源や、ノイズ・サージを多く含む電源は使用しないで下さい。
5. 信号入出力、SP、LINE の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。
6. 必要に応じてシールド線等をご使用下さい。

1.2 . 設定

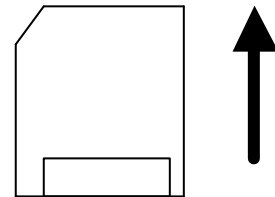
本書記載の「再生モード」「タイマー」を参照し、モードスイッチを設定して下さい。

(注) 必ず、電源を切って行って下さい。電源 ON 時に設定内容を識別します。

1.3 . Flash メモリーカード「スマートメディア」のセット

金色の接触部を下にし、カードコネクタに軽く、水平に挿入します。
最後まで確実に挿入して下さい。

スマートメディアの金色の接触部が下になります。
スマートメディアの切り欠きが有る方が前方左側になります。



1.4 . メッセージ / 接点・アドレス対応

カードデータ作成時、VoiceMaker3 のレポート作成機能で、WAVE ファイル登録内容、プログラム再生登録内容などが表示、印刷できます。

VoiceMaker3 上の各画面の No. と接点 (アドレス) の関係は次の通りになります。

WAVE ファイル登録のみの場合は、その No.

プログラム再生登録を行った場合は、その No.

1 . 接点制御の場合

(一般的な再生モードの場合)

No.	接点 (CN1)
01	SW1
02	SW2
03	SW3
04	SW4
05	SW5
06	SW6
07	SW7
08	SW8

VoiceNavi

(順番再生モードを使用する場合) 入力信号は /OP 詳細は「再生モード」参照。

No.	/OP 信号入力回数
01	1
02	2
03	3
04	4
05	5
06	6
07	7
08	8
09	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16

2 . バイナリ制御の場合

バイナリ制御時は VoiceMaker3 の No. とホスト側の制御アドレス (H E X データ) は以下の様になります。

No.	チャンネル/CH	制御アドレス(ホスト側)
000	0CH	FFh (STOP コード)
001	1CH	FEh
002	2CH	FDh
003	3CH	FC h
004	4CH	FBh
・	・	・
・	・	・
055	55CH	B8h
056	56CH	B7h
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・
255	255CH	00h

1 5 . プログラム再生登録機能

カードデータ作成ソフト VoiceMaker3 のプログラム再生登録で登録された場合、再生時に登録した内容により、組立再生したり、リピート回数分再生します。

登録内容を変更する場合は VoiceMaker3 で変更し、再度、カードデータ (.wpj) と WAVE ファイル (.wav) をコピーして下さい。

なお、WAVE ファイル自体変更ない場合はカードデータファイル (.wpj) のみのコピーでも対応できます。(前のカードデータファイルは削除します)

(内容)

組立再生 1 接点(アドレス) 8wave ファイル max.

リピート回数 5 回 max. (組立再生全体をリピートします)

VoiceNavi

16. 制御方法

1. 電源 ON 前に、モードスイッチの設定を確認します。
2. 電源 ON から約 1 秒後より、信号入力できます。
3. 接点制御時
モードスイッチにて設定した、再生モードに応じた信号入力を行います。
4. バイナリ制御時
D0 ~ D7, ST 信号により再生チャンネルの設定及び再生を起動します。
また、制御信号として /STOP (入力) /BUSY (出力) 信号があります。

(注)

モードスイッチの設定は電源オン時の設定が有効になります。

順番再生モードは /OP に信号入力を行います。

タイマーを設定した場合、タイマーが作動しますのでご注意ください。

17. 音量調整

出力	出力内容	調整方法
ライン出力	600 -6dB 不平衡	固定
スピーカー出力	1.5W max.8	可変ボリューム VR1

18. LED及び、ジャンパー、コネクタのピンアサイン (外形図参照)

LED

LED No.	名称	備考
LED1	電源 LED(POWER)	電源投入中点灯
LED2	再生中 LED(PLAY)	音声の再生中点灯

コネクタのピンアサイン





コネクタ No.	ピン番号	I/O	レベル (H/L)	信号名	名称
CN3	1	I	L	COM	信号用GND
	2	I	L	/SW8(D7)	接点信号8入力
	3	I	L	/SW7(D6)	接点信号7入力
	4	I	L	/SW6(D5)	接点信号6入力
	5	I	L	/SW5(D4)	接点信号5入力
	6	I	L	/SW4(D3)	接点信号4入力
	7	I	L	/SW3(D2)	接点信号3入力
	8	I	L	/SW2(D1)	接点信号2入力
	9	I	L	/SW1(D0)	接点信号1入力
	10	I	L	/STOP	ストップ信号入力
	11	I	L	/OP(ST)	OP信号(ストロブ信号)入力
	12	O	L	/BUSY	ビジー信号出力
CN4	1	I			スピーカー用外部VR - 1
	2				スピーカー用外部VR - 2
	3				スピーカー用外部VR - GND
CN5	1	O			LINE OUT+
	2				LINE OUT-
CN6	1	O			SP OUT+
	2				SP OUT-
CN9	1	I			本体用電源 DC - GND
	2				本体用電源 DC - +12V
CN8(ジャック)		I			ACアダプタ用

VoiceNavi

適応コネクタ一覧表

コネクタNo.	基板側コネクタ仕様	ケーブル側コネクタ仕様	適合コンタクト
CN3	日圧 / B12B-EH	日圧 / EHR-12	BEH-001T-P0.6
CN4	日圧 / B3B-EH	日圧 / EHR-3	BEH-001T-P0.6
CN5	日圧 / B2B-EH	日圧 / EHR-2	BEH-001T-P0.6
CN6	日圧 / B2B-EH	日圧 / EHR-2	BEH-001T-P0.6
CN8	ホシデン / HEC0470-01630		
CN9	日圧 / B2P-VH	日圧 / VHR-2N	BVH-21T-P1.1

ジャンパーの設定

J 1	SP 用 V R 内部使用時	SP 用 V R 外部使用時
	 INT EXT	 INT EXT
J 2	DC + 12 V 使用時	DC + 5 V 使用時
	 12V 5V	 12V 5V

19. 使用電源

使用電源	電圧範囲	消費電流		備考
		待機時	動作時	
DC 電源	DC+12V ± 5%	約 120mA	約 310mA	左記消費電流は DC+12V ± 5%時
DC 電源	DC+5V ± 5%	約 110mA	約 160mA	左記消費電流は DC+5V ± 5%時

(注)

DC 電源は、できるかぎり電圧変動がない電圧でご使用下さい。

AC アダプタを使用する場合は、プラグの極性にご注意下さい。当基板のジャック (CN8) はセンターマイナス対応になっています。

推奨アダプタ：イーケイジャパン / AC89T

20. モードスイッチの設定

モードSW



次のモードを設定できます。

再生モード (接点制御 / バイナリ制御)

タイマーモード

電源オン再生

(注)必ず、電源を切って設定して下さい。電源 ON 時、設定内容を識別します。

(再生モード設定)再生モード内容については後記参照。

VoiceNavi

1	2	3	4	5	6	7	8	機 能
					OFF	OFF	OFF	通常再生モード
					ON	OFF	OFF	入力中再生モード
					OFF	ON	OFF	順番再生モード
					ON	ON	OFF	優先順位再生モード
					OFF	OFF	ON	後入力切替再生モード
					ON	OFF	ON	順次記憶順次再生
					OFF	ON	ON	記憶エンドレス再生
					ON	ON	ON	バイナリ制御

(タイマー設定) タイマーモード内容については後記参照。

1	2	3	4	5	6	7	8	機 能
		OFF	OFF	OFF				タイマー0秒
		ON	OFF	OFF				タイマー10秒
		OFF	ON	OFF				タイマー15秒
		ON	ON	OFF				タイマー20秒
		OFF	OFF	ON				タイマー30秒
		ON	OFF	ON				タイマー40秒
		OFF	ON	ON				タイマー45秒
		ON	ON	ON				タイマー60秒

(電源オン再生) 電源ONエンドレス再生時の再生 CH を設定します。

(適用再生モード) 通常再生モード

(使用上のご注意) 電源 ON 時、POP 音が生じます。またデータ途中から再生することがあります。
この場合、WAVE ファイル製作時に、データの前に無音約 1 秒追加処理して下さい。

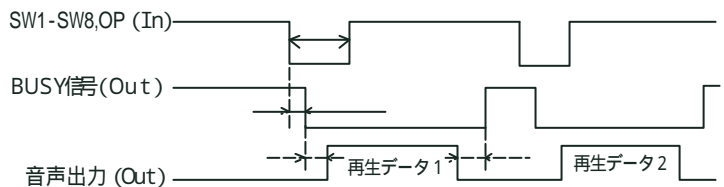
1	2	3	4	5	6	7	8	機 能
ON	OFF							電源ONでSW1の再生
OFF	ON							電源ONでSW2の再生

2.1. 入出力信号

信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/SW1-8(D0-D7)	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50mS 以上
/OP(ST)	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50mS 以上
/STOP	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50mS 以上
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC + 50V 500mA	

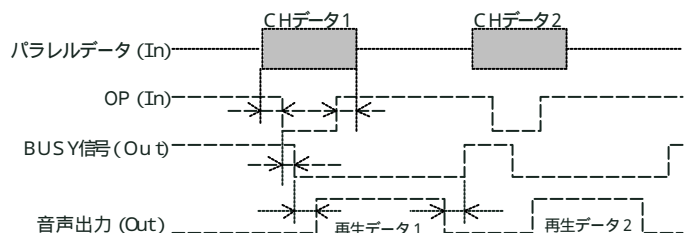
信号のタイミング (接点制御)

No.	信号名称	時間
	SW, OP入力時間	50mS以上
	BUSY出力タイミング	50mS
	音声出力タイミング	10mS
	音声終了タイミング	10mS



信号のタイミング (バイナリ制御)

No.	信号名称	時間
	データセット時間	10ms以上
	データホールド時間	10ms以上
	OP入力パルス幅	10ms < OP < 100ms
	BUSY出力タイミング	50ms max
	音声出力タイミング	10ms max
	音声終了タイミング	10ms max



2.2 . 再生モード

1 . 通常再生モード

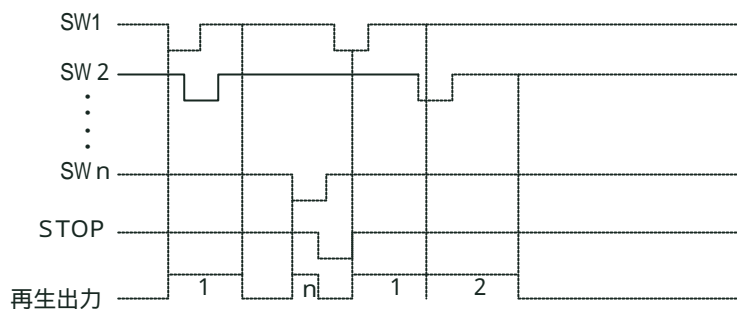
用途：一般用 ほとんどのモードで処理できます。

1 . ワンパルス入力時

再生は一回のみ再生で、再生中は他の入力は見ません。

再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。

ストップ信号入力により、即停止します。

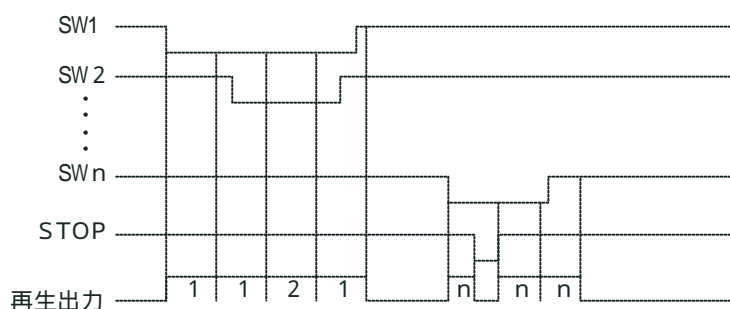


2 . レベル入力時

レベル入力の場合はリピート再生で、再生中は他の入力は見ません。

再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。

ストップ信号入力で即停止し、引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。



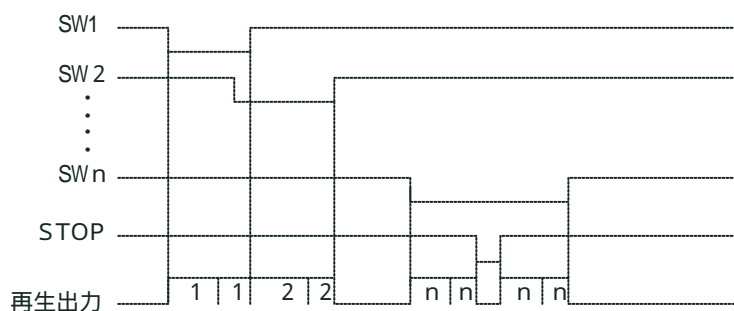
2 . 入林中再生モード

用途：開演ブザー、サイレン、発車ベル・発車メロディ・発車案内放送等

再生はSW入力がある時のみ再生され、再生中は他の入力は見ません。

再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。

ストップ信号入力で即停止し、引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。



VoiceNavi

3. 順番再生モード (インクリメント再生モード)

用途：1 点出力タイマー装置による定時放送
紙芝居式音声ポスター・音声 POP 装置
作業マニュアル案内装置
簡易バス・電車車内放送

注意：使用する接点

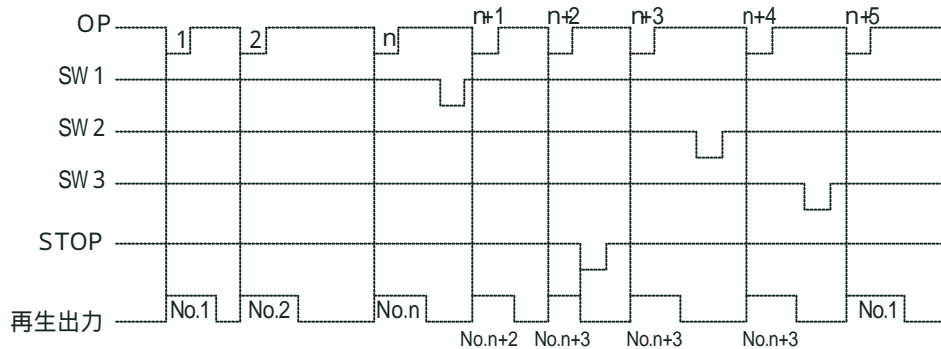
/ OP 再生
/ SW1 UP
/ SW2 DOWN
/ SW3 RESET (頭に戻る)

OP 信号の入力により、最初から順番に再生し、最後のチャンネルまで再生すると、再び最初から再生します。再生中は他の入力は見ません。

SW 1 の入力で再生チャンネルを 1 個アップします。SW 2 の入力で再生チャンネルを 1 個ダウンします。

SW 3 の入力で最初の再生チャンネルに戻ります。

ストップ信号入力で即停止し、次の OP 信号の入力により当該チャンネルの再生を最初から再生します。



4. 優先順位再生モード

用途：BGM を優先順位の低い CH に割り付け、本スイッチ ON でエンドレス再生します。

優先順位の上位の端子への入力で、「割り込み再生」します。

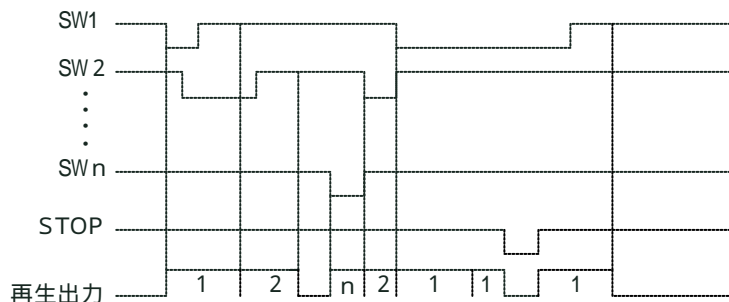
有線放送や外部に BGM 装置がない場合、この機能で CM&BGM マシンになります。

BGM は野鳥の鳴き声や川のせせらぎなどの環境音を推奨。

再生はワンショット入力時は 1 回のみ再生になり、レベル入力時はリピート再生になります。

再生中は、当該 SW より優先度の高い SW のみ検出し、入力されると即座に入力された SW のメッセージに切り替わります。また、リピート再生時では、優先度の高い SW のメッセージ終了後に、再度当該 SW のメッセージが、最初から再生されます。

ストップ信号入力で即停止し、リピート再生時ではストップ解除後に、再度当該 SW のメッセージが最初から再生されます。



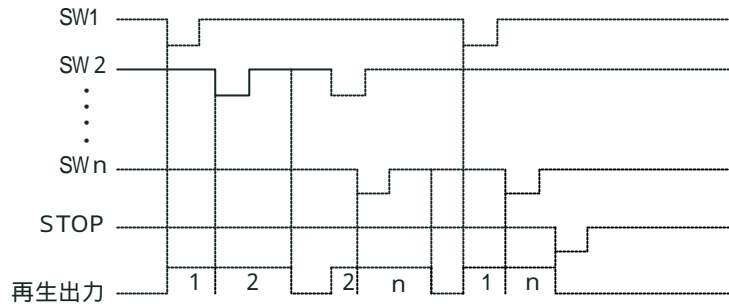
VoiceNavi

5. 後入力切替再生モード

再生はワンショット入力のための1回再生になります。

再生中は、当該SWを含む全てのSWを検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。

ストップ信号入力で即停止します。



6. バイナリ制御

再生チャンネルは1チャンネル(01h)~128チャンネル(80h)対応です。

チャンネルデータはOP(STB)信号の立下りで確定され、再生が起動します。

(タイミングについては、21項を参照)

受信バッファは有りません

再生中は受信しません(受信データ無効)が、STOP(0チャンネル FFh)のみは有効とし、再生中でも強制停止します。

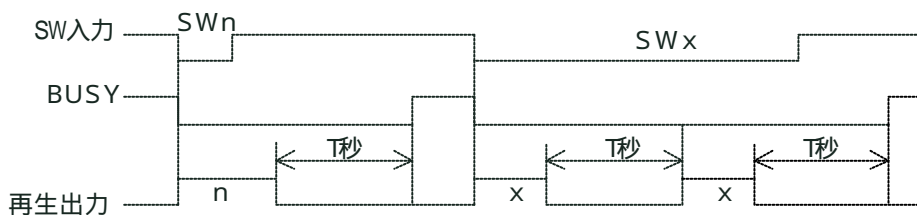
再生停止については、外部入力信号のSTOP信号(CN3)も有効です。

再生中は外部出力信号のBUSY信号(CN3)が出力されます。

2.3. タイマー

モードスイッチ1のbit3, 4, 5のいずれかがオン

SW入力にて当該メッセージが再生され、再生終了後に上記モードスイッチにて設定されたタイマー時間(10秒~60秒)が作動し、経過後にBUSY信号がオフします。



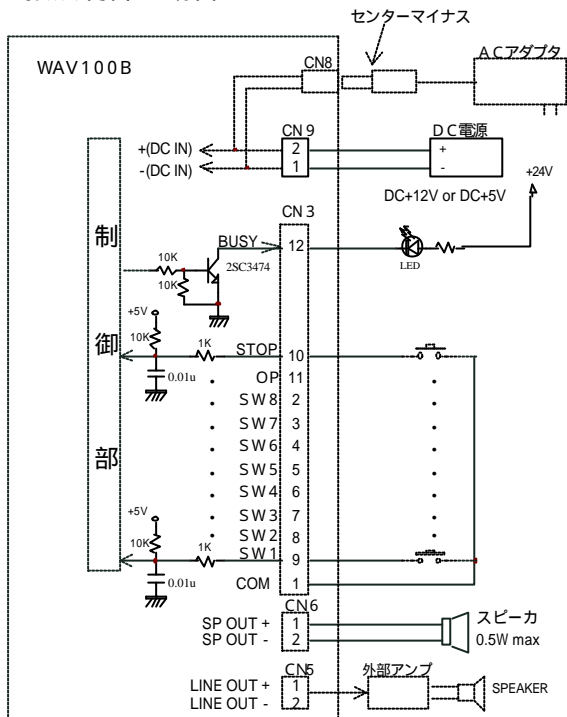
T秒: モードスイッチ1のbit3, 4, 5により設定されたタイマー時間

VoiceNavi

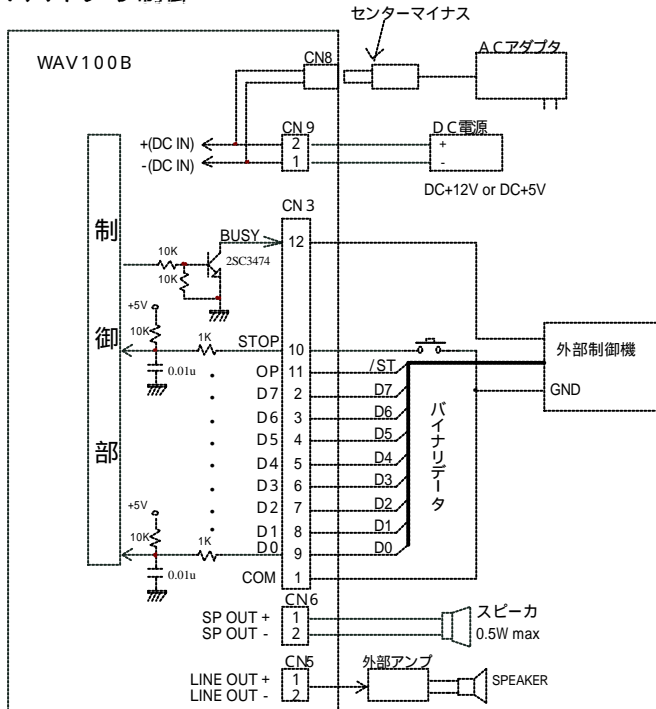
接続参考図

(注) 電源供給は、ACアダプタもしくはDC電源のどちらか一方のみです。
 ACアダプタはジャックの仕様がセンターマイナスの製品を使用下さい
 推奨品 AC89T / (株)イーケイジャパン

1. 接点制御の場合



2. バイナリ制御



再生停止は“00h”送信にて可能ですが、“STOP”入力にてても緊急停止が可能です。

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

02-WAV-1B-UM-02 020318

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

URL <http://www.voicenavi.co.jp/>